

早川孝太郎 （徳島県 鳴門郡 早川町） 民俗學者。明治二十一年十一月二十日愛知縣生れ、
 昭和二十一年十一月二十三日歿（八六九—九五六）。豊橋の素行學校に學ぶ。
 畫家志し、松岡映丘に入門し、師の實兄柳田國男を知り、民俗學に轉じ、郷里の民間傳承研究などに從事。『早川孝太郎全集』全十卷
 別卷一（昭和四十六年）がある。

著書 『おとら狐の話』（柳田國男共著、大正九年二月二十日之文社）
 「爐邊叢書」）、 『能美郡民謡集』（編、大正十二年十一月十五日郷土研究社「爐邊叢書」）、 『農と農村文化』（昭和十六年七月十日ぐろりあ・そぎ文庫「ぐろりあ文庫」）、 『猪鹿狸』（昭和十七年二月五日文一出版社）、 『農と祭』（昭和十七年六月二十日ぐろりあ・そぎ文庫）、 『大藏永常』（昭和十八年二月五日山崎書店）、 『花祭』（昭和二十二年一月二十日岩崎書店「民俗民芸叢書」）、 『第ニ稻の日本史』（合著・盛永俊太郎編、昭和二十二年十一月十日農林省農業総合研究所）等。

